

バックナンバーはこちら(中小機構四国WEBサイト内)

→<http://www.smrj.go.jp/shikoku/area/089673.html>



## 【今月号の目次】

### (1) 【イベント報告等】……P.1・2

- ◆東かがわ市が四国初のふるさと名物応援宣言を発表しました！
- ◆目指せ！“地産地商”商談会2016(食品編)を開催しました！

### (2) 【施策情報】……P.2～4

- ◆東京と福岡でミャンマー地方企業 CEO商談会を開催します！  
(東京は7/1、福岡は7/8締切)
- ◆新価値創造展の出展社を募集中！(7/14締切)
- ◆軽減税率対策補助金の募集を続けます
- ◆商工会連合会サイト「ニッポンセレクト.com」で商材を募集中(7/31締切)
- ◆「デザイナーと事業者の協働による感性価値商品づくり」参加者募集中(7/20締切)
- ◆各県でファンド助成事業の助成対象事業を募集中です

## 東かがわ市が四国初のふるさと名物応援宣言を発表しました！ 128年続く縫製技術を応援します！

経済産業省では、多様な事業者を巻き込み、地域ぐるみの継続的な取り組みを通じ、「地域ブランド」の育成・強化を図り、地域の売上や雇用の増大、地域経済の好循環につなげるため、市町村に「ふるさと名物(※)応援宣言」を行っていただくことを推進しています。

※地域資源を活用した商品・サービス(群)のこと

これまで全国で60近くの市町村がふるさと名物応援宣言を行っていますが、5月31日付で四国で初めて東かがわ市が「128年続く縫製技術」を対象に応援宣言を行いました。

東かがわ市は1888年のメリヤス手袋の製造に始まり、第1次世界大戦の特需で産業としての基盤を確立しました。現在でも国内手袋シェアNo.1を維持しています。

今回の応援宣言では、香川てぶくろ資料館、あいらぶ東かがわ大物産展など、同市がこれまで行ってきた手袋産業を活かした観光への取り組みに今後も力を入れていくことが力強く謳われています。

応援宣言の主なメリットとしては、地域資源活用事業補助金のみならず、農工商等連携事業やジャパンブランド育成支援事業などの補助金についても評価要素に組み入れられているため、宣言の対象となる事業は補助金採択において優先度が高まる点です(詳細は今年3月～4月ごろに募集が行われた各補助金の公募要領をご確認ください)。

### 【問合せ先】

四国経済産業局 産業部 中小企業課 新事業促進室  
担当者:山内、岸本、登倉  
TEL:087-811-8562(直通)

【ふるさと名物応援宣言ガイドラインのページ】

<http://www.chusho.meti.go.jp/shogyo/chiiki/2015/150708hurusato.htm>



ふるさと名物応援宣言での記念写真  
(写真右から4番目は  
藤井秀城東かがわ市長)



ふるさと名物応援宣言のロゴマーク  
(ふるさと名物応援宣言ガイドラインページから)  
※複数種類を使い分け可能です

目指せ！地産地商商談会2016(食品編)を開催しました！  
商談スキルのアップを図る事前勉強会も開催しました！

中小機構四国では、6月6日に高松市内のホテルにおいて三法認定事業者の皆様を対象とする販路開拓企画「目指せ！“地産地商”商談会2016(食品編)を開催しました。「地元で作り、地元で売る。そして地元から全国へ発信していく」をコンセプトとする商談会の開催は昨年10月に引き続いて今回が2回目で、四国・岡山の百貨店7社に加え、四国のGMS・スーパー3社など、計16社のバイヤーと認定事業者19社が参加し、持ち時間20分で個別商談を行いました。

本商談会は商談スキルのアップを図るための事前勉強会を四国4県で開催した点が特徴で、参加認定事業者は元大手百貨店バイヤー出身の専門家を相手に本番同様20分の持ち時間で模擬商談を行い、本番でのPR方法などについてアドバイスを受けたうえで、本番に臨んでいただきました。

認定事業者からは事前勉強会について「本格的な個別商談は初めてなので、商談に持ってくるべきものなど、細かく指導してもらえて助かった」(愛媛県・無双社の中矢安彦社長)との声をいただいております。また商談会本番についても「レベルの高いバイヤーといい商談ができ、非常に満足している」(香川県・共栄食糧の金森久取締役営業部長)と一定の収穫があった様子。

参加したバイヤーからも「非常に面白い商材があったので、一度企業を訪問する予定。他にも色々紹介してもらいたい」「地産地消をテーマに商材を集めているので、今回のような商談会が定期的にあるとありがたい」と今後への期待の声をいただきました。

中小機構では、今後も年に1回程度は今回のような地元密着型の商談会を開催していければ考えていますので、ふるってご参加ください！



中小機構専門家(写真右側)がバイヤー役を務め、本番さながらの模擬商談を行いました



商談の合間に名刺交換や商品紹介を行う交流タイムを設けました



中小機構専門家が同席のうえ商談を行いました

東京と福岡でミャンマー地方企業 CEO商談会を開催します！  
(東京は7/1、福岡は7/8締切)

中小機構では、マンダレーなどのミャンマー地方企業との商談会を開催します。今回は、国際協力機構(JICA)及びミャンマー日本人材開発センター(MJC)との共催により、JICA及びMJCが実施する「経営管理研修」を卒業したミャンマー企業経営者等との商談会です。商談先の業種・属性は、建設、エネルギー、医療機器、食品機械、産業機械の企業経営者等、工業団地及び地方商工会議所の責任者です(詳細は募集ページで参加ミャンマー企業一覧を参照)。

商談には全席通訳を設置し、海外展開の専門家によるサポートもあります。また、ミャンマー等への進出支援を行っている支援機関・団体による個別相談も会場内で行っています。詳細はお問い合わせの上、参加をご検討ください。

会場	開催場所	開催日	プログラム
東京	秋葉原UDXビル 4階 Gallery 東京都中央区神田4-14-1 秋葉原UDXビル	平成28年7月26日(火)	・ミャンマービジネスセミナー(10時半～12時) ・ミャンマー地方企業CEO商談会(13時～18時) ・ミャンマー地方企業CEO交流会(18時半～20時)(※)
福岡	天神スカイホール(西日本会館16階) 福岡市中央区天神1-4-1	平成28年7月28日(木)	・ミャンマービジネスセミナー(10時半～12時) ・ミャンマー地方企業CEO商談会(13時～16時) ・ミャンマー地方企業CEO交流会(16時半～18時)(※)

【問合せ先】

ミャンマー地方企業CEO商談会&セミナー事務局 担当:市川、土山

TEL:080-9286-6818(平日:10時～17時)

Email:myanmar-ceo@shinnwa.jp

【詳細・申込みページ】

<http://www.smrj.go.jp/ceo/myanmar/index.html>

※交流会に参加される方は、参加費3,000円をご負担いただきます。

## 新価値創造展の出展社を募集中です(7/14締切)

中小機構では10月31日から3日間、東京ビッグサイトにおいて新しいアイデアや製品・技術・サービスを求める企業・バイヤーと、中小企業の皆様との出会いの場を提供する展示会「新価値創造展」の出展社を募集中です。最近注目されている6つのテーマを設定しており、各事業者の事業内容やマッチング希望内容に最も近いテーマを選んで出展いただけます。詳細は募集案内ページをご覧ください。

【開催期間】平成28年10月31日(月)～平成28年11月2日(水)10時～18時(最終日は17時まで)

【場所】東京ビッグサイト東2・3ホール

【出展料】標準コマ税込108,000円(ミニ税込75,600円)

【出展テーマ】①ものづくり ②ロボット ③新素材・新エネルギー ④健康・予防・医療・介護

⑤農林・水産事業の変革と食品製造の自動化 ⑥環境・災害対応、社会・地域課題解決

【出展メリット】

- ・販路拡大
- ・自社製品のプレゼンテーションを行うプログラムを用意
- ・ウェブサイト上の展示会「新価値創造NAVI」への掲載(日本語と英語併記。初回の翻訳は事務局が対応します。)
- ・大手・中堅企業や海外企業との販売・提携等を実現するためのマッチングサイト「J-GoodTech」への登録とジェグテック商談会への参加

【申込締切】7月14日(木)(Web申込フォーム・メールは24時まで。郵送・宅配は消印有効。)

【詳細・申込みはこちら】

<http://shinkachi.smrj.go.jp/tokyo/2016/outline/>

## 軽減税率対策補助金の募集を継続します

平成28年6月1日、安倍内閣総理大臣は、消費税率の10%への引上げ及び軽減税率制度の導入時期を平成31年10月とする旨を表明しましたが、中小企業庁では、軽減税率対応レジの導入や受発注システムの改修などを行うにあたって、その経費の一部を補助する軽減税率対策補助金の受付は継続いたします。申請手続きについて従来と変更はないのですが、随時情報が更新されていますので、詳細は公式WEBページをご覧ください。

【軽減税率対策補助金の公式WEBページはこちら】

<http://www.kzt-hojo.jp/>

## 商工会連合会サイト「ニッポンセレクト.com」で商材を募集中(7/31締切)

全国商工会連合会では、全国の中小企業・小規模事業者の商品展開力・販売力の向上を図るためのパッケージ支援施策として、ECサイト「ニッポンセレクト.com(ドットコム)」を運営しており、現在同サイトへの出品商品の募集を行っています。専門のカメラマンによる商品写真の撮影、ライターによる商品説明文の制作など支援メニューが充実しています。出品事業者は注文に応じて産地直送方式で納品します。商品の新たなPRツール・販売チャネルとしてご検討ください。

【募集期限】平成28年7月31日(日)17時

【募集対象】①日本国内の中小企業庁が定める「中小企業・小規模事業者」

②「ニッポンセレクト.com」を販路拡大のツールとし、産地直送方式で売上向上に取り組もうと考える事業者

③やり取りはすべてメールとなる為、環境が整っている事業者

【募集商品】食品・非食品

- ・上代3,000円(税抜)以上
- ・賞味期間3日以上
- ・1事業者3商品まで

【募集予定数】600商品

【費用】無料

【詳細・申込みはこちら】

<http://www.nipponselect.com/shop/pages/entry.aspx>

■お問い合わせ先■

ニッポンセレクト.com運営事務局 出品募集係  
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館10階

E-mail: [otoiwase@nipponselect.com](mailto:otoiwase@nipponselect.com)

HP: <http://www.nipponselect.com/>

TEL: 050-5541-7447 (土日・祝祭日を除く9時半～17時半)

